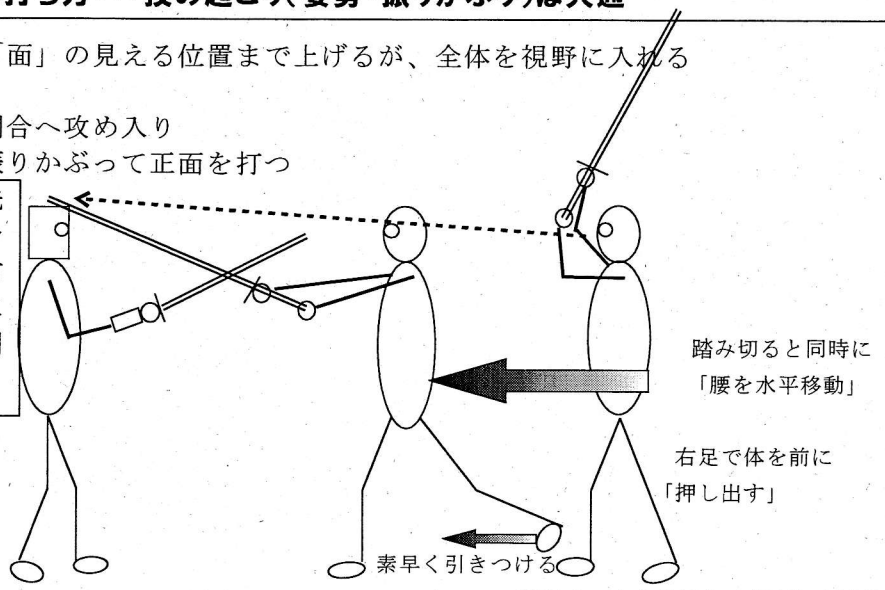
面・小手・胴の基本的な打ち方・・・技の起こり（姿勢・振りかぶり）は共通

正面打ち MEN－UTI

※「面」の見える位置まで上げるが、全体を視野に入れる

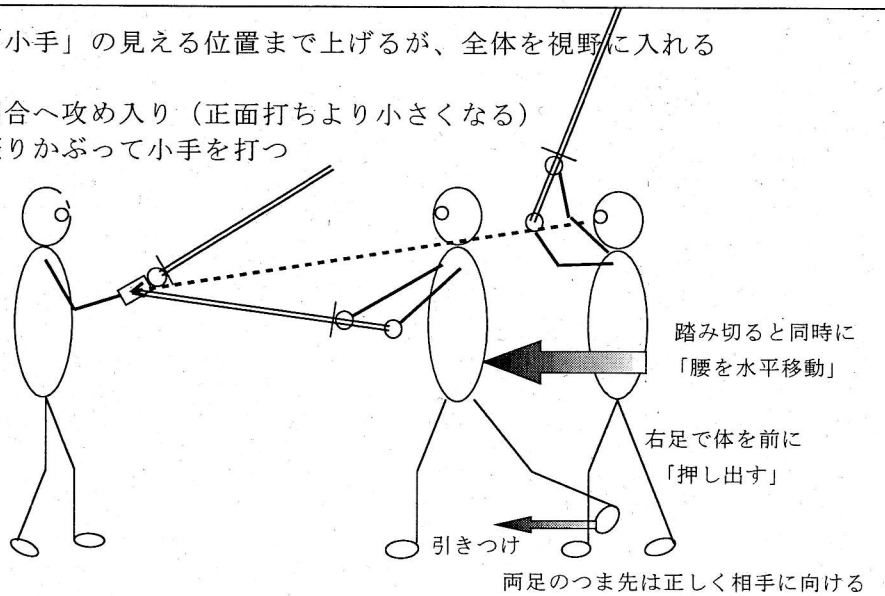
○　遠間から一足一刀の間合へ攻め入り
○　右足を出しながら、振りかぶって正面を打つ
○　この時、元立ちは剣先を右に開く



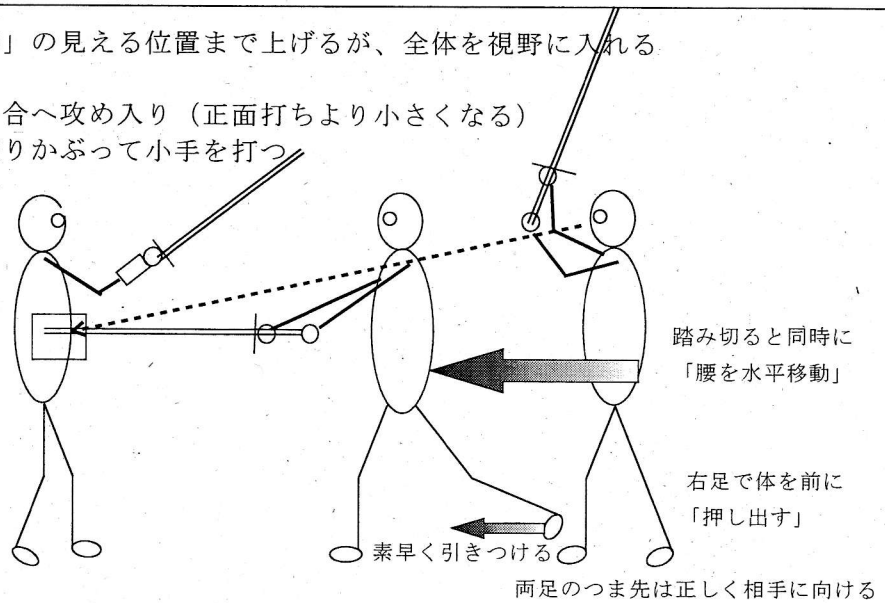
小手打ち KOTE－UTI

※「小手」の見える位置まで上げるが、全体を視野に入れる

○　遠間から一足一刀の間合へ攻め入り（正面打ちより小さくなる）
○　右足を出しながら、振りかぶって小手を打つ
○　この時、元立ちは剣先を立てる



胴打ち DOU－UTI

※「胴」の見える位置まで上げるが、全体を視野に入れる

○　遠間から一足一刀の間合へ攻め入り（正面打ちより小さくなる）
○　右足を出しながら、振りかぶって小手を打つ
○　この時、元立ちは手元を上げる